

の

じ

ま



防



災



キ

ヤ

ン

プ

～ 1泊2日、親子で学ぶ、防災のあれこれ ～

主催：横浜市野島青少年研修センター 講師協力：学生防災団体玄海

2025年3月1日(土) 10:00 開始 ～ 2日(日) 11:00 解散

場所 横浜市野島青少年研修センター、野島公園

対象 小学生以上の青少年とその保護者 20組  
※兄弟等で未就学児の参加をご希望の場合は、ご相談ください。

内容 災害時を想定した避難所運営体験、生活体験

- ・避難所運営シミュレーション
- ・防災アドベンチャーハイク
- ・防災クッキング 等

費用 2,500円/人 (こども・大人共通)

申込 2025年1月25日(土)10:00～2月20日(木)12:00  
センターHP内専用フォームにて受付 (詳細はチラシ裏面、または事業HP参照)

プログラム詳細は  
チラシ裏面へ！

お問  
合せ

横浜市野島青少年研修センター  
(指定管理者：公益財団法人よこはまユース)  
<https://yokohama-youth.jp/kenshu/>  
TEL：045-782-9169  
Mail：nojima-toiawase@yokohama-youth.jp

お申  
込み

QRコード読込  
またはHPから



# 何もない時だからこそ、一緒に考えよう！



地震や台風など、毎年のように起きて被害が出ている自然災害。

被災した話をニュースで見たけれど、何から備え始めればいいのか分からない…

そんな不安なことを、楽しみながら考えられるキャンプができました！

1泊2日のプログラムは“生きる力”をテーマに、避難所運営や災害時にも使えるクッキング体験などを通して、防災や災害への備えを考えていきます。何もない時だからこそ、親子で一緒に考えてみませんか？



## 避難所運営 シミュレーション

地震や台風など、災害が起きると紹介される避難所。そんな避難所って、どんなところ？どんな工夫があったら過ごしやすくだろう？キャンプの参加者みんなで避難所をつくって、実際に体験してみよう！



## 防災クッキング

災害時や避難所では、食事づくりもいつも通りにはいかないはず。そんな環境でもおいしいご飯を食べるには、どんな工夫が必要だろう？色々なやり方でお米を炊いて、みんなでおいしいカレーを食べよう！



## 防災 アドベンチャーハイク

普段は気にならなくても、災害が起きた時にはとても危険なもの・予想外なことが街中にはたくさん隠れているかも？そんな街中に潜む危険を歩いて探して、どんな危険があるかを確認してみよう！

## 活動場所

【宿泊】横浜市野島青少年研修センター

横浜市金沢区野島町24-2 野島公園内  
京浜急行『金沢八景』駅 徒歩20分  
シーサイドライン『野島公園』駅 徒歩8分

【活動】横浜市野島青少年研修センター、野島公園 他

★宿泊は研修センター内で実施します。

★一部屋外での活動を含みます。



## プログラム協力

### 防災普及学生団体 玄海

神奈川県鎌倉市を拠点とする、学生・若者主体の防災啓発団体。2011年に発生した東日本大震災を機に鎌倉で立ち上がった『3.11 ALL鎌倉実行委員会』に参加した学生が中心となって、2020年から活動を開始。地元鎌倉を中心に、SNSを活用した防災啓発や地域防災イベントの運営、高校等への出張講座などの防災教育を行っている。

Genkai



## お申込みについて

【申込期間】

1月25日(土)10時～2月20日(木)12時

【申込方法】

事業HP内の専用フォームにて受付  
(下記QRコードからアクセスできます)

《必要事項》

1. 氏名
2. 年齢・学年
3. 性別
4. 住所
5. 連絡先(電話・メール)
6. 兄弟姉妹等の参加

※お申込み時にいただいた情報は、本事業の運営、およびセンター事業ご案内のみ使用します。